

金沢港戸水ふ頭でクルーズ船受け入れが再開

令和6年能登半島地震により被災した金沢港において、金沢港戸水ふ頭の本格復旧工事を進めています。一部区間において工事が完成したため、令和8年3月21日（土）よりクルーズ船の受け入れが再開されます。

これにより、金沢港クルーズターミナルを利用するクルーズ船の2隻同時寄港が可能となります。引き続き、金沢港の早期復旧に向け取り組んでまいります。

1. 入港船舶概要

- ・係留施設：金沢港戸水岸壁（水深10m）
- ・入港船舶：船名「アザマラ・パシュート」（クルーズ船）
- ・入港時間：令和8年3月21日（土） 9時00分頃接岸予定
〈参考〉一般社団法人 金沢港振興協会HP <https://www.k-port.jp/cruise/>

2. 災害復旧施設の概要 ※詳細は別紙1参照

- ・係留施設：金沢港戸水岸壁（水深10m、延長370m）
工事名：金沢港(南地区)岸壁(-10m)(戸水1号・2号)(災害復旧)改良外1件工事
工期：令和6年10月17日～令和8年3月31日
発注者：国土交通省 北陸地方整備局
受注者：東洋・本間・あおみ特定建設工事共同企業体
- ・上記以外のふ頭用地、付帯施設等
発注者 石川県

3. 報道関係のみなさまへ

以下のとおり、現地で工事概要の説明等を行いますので、取材を希望される場合は、予め「別紙2」により3月18日（水）16時迄に登録頂いたうえで、当日8時50分までにご来場下さい。

日時：令和8年3月21日（土） 9時00分頃

場所：金沢港戸水ふ頭（別紙2参照）

当日の実施可否：中止する場合は前日17時までに連絡します。

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所
TEL：076-267-2241 副所長 伊賀、工務課長 裏野
石川県土木部港湾課
TEL：076-225-1745 課長 甲部、担当課長 玉田

位置図



災害復旧状況



既設構造物の撤去



鋼矢板打設

被災状況



全景（令和6年1月14日撮影）



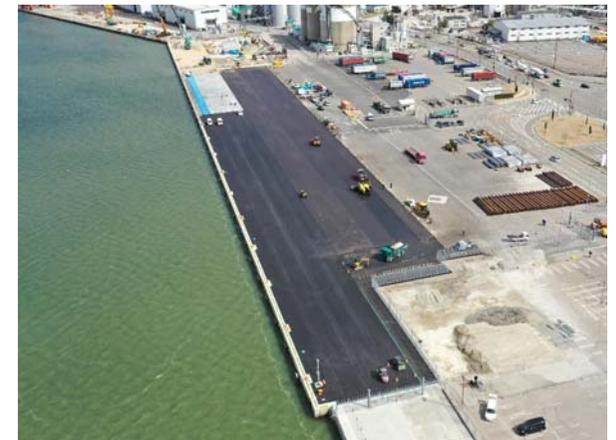
岸壁法線のずれ



上部工の損傷



上部工(プレキャスト)設置



エプロン及びふ頭用地舗装
(令和8年3月12日撮影)